

「山形県医療的ケア児等支援センター」の

開設
1周年!

愛称を募集します

医療的ケア児とその御家族に対する理解や支援の気持ちが伝わるような親しみやすい愛称を募集します。



センターってどんなところ？

山形県医療的ケア児等支援センターは、医療的ケア児と御家族、関係者の様々な困りごとにワンストップで対応する相談窓口です。令和4年7月に、山形大学医学部附属病院内に開所しました。



医療的ケア児とは？

たんの吸引や経管栄養などの、医療的ケアが日常的に必要な児童のことを言います。医療の進歩を背景に増加傾向にあり、県内に暮らす医療的ケア児の数は165名となっています。(※R4.9.1現在 県調査結果)



医療的ケア児支援法

同法は令和3年に施行され、医療的ケア児と家族の日常生活における支援、相談体制の整備、支援人材の育成などが、国と地方公共団体の責務とされました。



県の主な支援策

県では、センターの設置・運営のほか、通院支援や、訪問医の養成、保育園・学校などで直接医療的ケア児に接する方に対する研修などを行っています。



「山形県医療的ケア児等支援センター」のウェブサイト
<https://yamagata-kodomo.center/>
※右のQRコードからもご覧いただけます。



※ 応募にあたり、裏面の「愛称募集要項」をご覧ください。

山形県医療的ケア児等支援センター愛称 応募用紙

ふりがな				
愛称名				
愛称の説明	(理由や込められた思いなど)			
ふりがな	電話番号	年齢	歳	
氏名	E-mail			
住所	(〒 -)			

山形県医療的ケア児等支援センター 愛称募集要項

趣 旨

- 県内でも、地域の保育所や小学校等に通う医療的ケア児が増加しています。誰一人として取り残されない共生社会を目指すうえで、医療的ケア児等に対する理解をより多くの人に広げていくことが必要です。
- 県では、医療的ケア児やその御家族等の相談にワンストップで対応する「山形県医療的ケア児等支援センター」を令和4年7月に山形大学医学部附属病院内に開設しました。
- 開設から1年を迎えるにあたり、同センターに親しみを持ち気軽に利用していただけるよう、愛称を募集します。
- 愛称の募集を通して、医療的ケア児等に関する理解を広げるとともに、医療的ケア児等の家族の総合相談窓口である支援センターの更なる周知を図ります。

作品内容

- 医療的ケア児やその家族に対する理解と支援の気持ちが感じられる親しみやすいもの
- わかりやすく覚えやすいもの
- 自作で未発表のもの

応募資格

どなたでも応募可能。

(応募用紙を利用する場合は、1枚につき1案の記入。何枚でも応募可能)

応募期間

令和5年7月15日(土)～9月15日(金) (当日消印有効)

応募方法

次のいずれかの方法により、応募してください。

① **やまがたe申請による応募**
応募フォーム ([やまがたe申請](#)) に必要事項を入力。

② **応募用紙による応募**
必要事項を記入のうえ、応募用紙(コピー可)を障がい福祉課まで、郵送、FAXまたは持参。(応募用紙を利用する場合は、1枚につき1案の記入。何枚でも応募可能)



やまがたe申請
QRコード

【記入いただく内容】

- ①愛称名(ふりがな) ②愛称の説明(理由や込められた思いなど)
- ③氏名(ふりがな) ④郵便番号・住所 ⑤年齢
- ⑥電話番号 ⑦メールアドレス

選考方法

選考会を経て、愛称を決定します。

賞 品

【最優秀作品】

県産品 5,000円相当(カタログギフト)

(同一名称が複数あった場合は抽選)

【参加賞】

山形大学農学部附属農場で栽培した県産米(抽選で5名)

留意事項

- 個人情報については、本募集以外の目的には使用しません。
- 採用された作品に関する著作権、その他一切の権利は、山形県に帰属するものとします。
- 採用作品は、必要に応じ補足・修正を加えたうえで使用する場合があります。
- 応募作品に関する採用・不採用理由等についてはお答えできません。
- 賞品について当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

問い合わせ・応募用紙送付先

〒990-8570 山形県山形市松波二丁目8-1

山形県健康福祉部 障がい福祉課 事業指導・医療的ケア児支援担当 あて

TEL: 023-630-2148 FAX: 023-630-2111